



きらきらしほにかむコラム vol.36

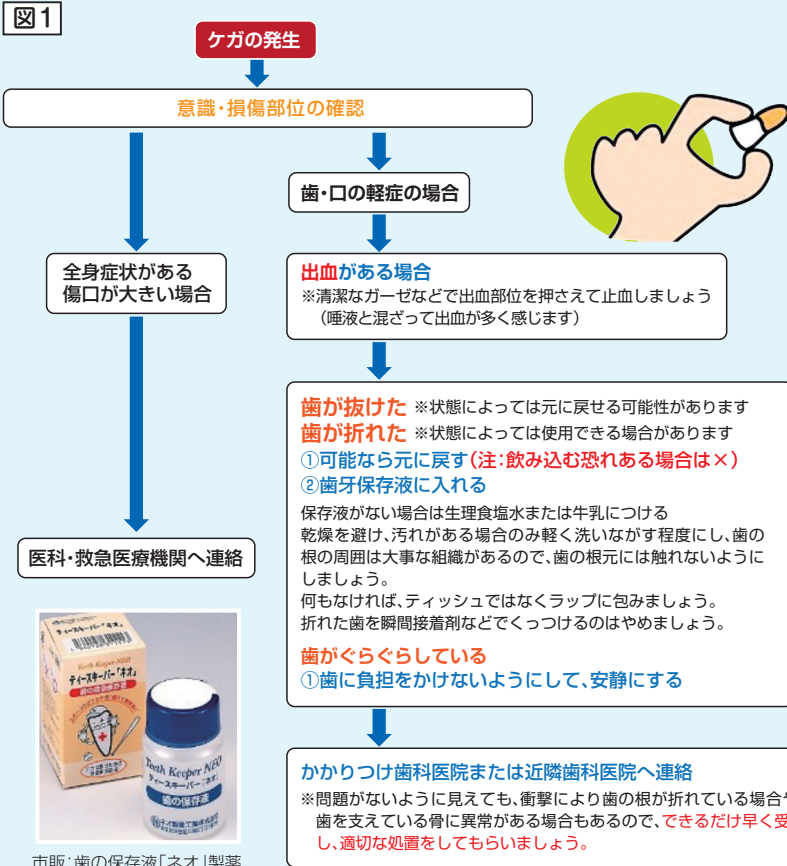
お口のケガについて

秋といえば…子ども達には嬉しいイベントが沢山。運動会に遠足、お月見泥棒に、ハロウィンなど楽しみですね。はしゃぎすぎてしまいケガが多くなる季節でもあります。今回はお口や歯の応急処置についてお話します。

お口や歯の外傷について

お口に関するケガはスポーツシーズンや、幼児期(1歳~3歳頃)、学童期(7歳~9歳頃)で、損傷部位は上の前歯に多く見られるのが特徴です。子どもは予期せぬ動きをするので、見守りも大変ですよ。お口のケガの際は、想像よりも多い出血にパニックになるお母さんも多いようです。早めの対応が治療の予後に影響するため、適切な対処が必要になります。

(図1)



市販:歯の保存液「ネオ」製薬



一般社団法人 四日市歯科医師会

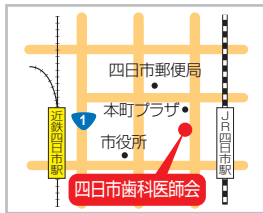
〒510-0093 四日市市本町9番12号
☎059-354-8512

四日市歯科医師会 検索

今回お話ししてくれた先生



歯科衛生士 毛利志乃



ぷちコラム Petit column



「Trick or Treat」と言われる前にお菓子の置き場を改善しよう!

お子様の手の届くところにお菓子を置くのは危険です。「どうぞ、自由に食べてください」と言っているようなもの。「だらだら食べ」はむし歯になりやすくなります。「ちゃんと歯磨きをしているのに、むし歯になる…」や「歯の質が弱くて…」と嘆くお母さん、一度、お菓子の保管場所を見直してみましょう。



RECRUIT GUIDE

もう一度、歯科業種に戻ってきませんか??みなさまがお仕事復帰できるようにお手伝いします。

- 歯科医師
- 歯科衛生士
- 歯科技工士
- 歯科助手
- 歯科受付
- など

- ・何年も歯科業界から遠ざかっていて また復帰できるか不安…
- ・長い期間離れていたのでは今さら勉強できるか不安…
- ・働く前にどんな医院か見てみたい… ご相談はお気軽にご連絡ください

